

企画展

能の世界 ―しんなんによきょうき神・男・女・狂・鬼―

〈Thematic Exhibition〉 The World of Noh Drama : Gods, Men, Women, Madness, and Demons

令和5年(2023) 4月15日(土) ～ 5月28日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

能楽は日本の伝統芸能のひとつであり、600年の歴史を刻んだ舞台芸術です。200曲以上あると言われる能の演目を分類する言葉に「神・男・女・狂・鬼」があります。尾張徳川家に伝来した能面・能装束や小道具などを通じて、演目ごとの取り合わせを紹介します。舞台上に華開いた能楽の世界をお楽しみください。

- ・都合により出品作品が変更となる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
- ・No.1～57の作品は徳川美術館、No.58・59の作品は名古屋市蓬左文庫の所蔵品です。
- ・前期：4月15日(土)～5月7日(日) 後期：5月9日(火)～5月28日(日)

No.	作品名	時代	世紀	展示期間
-----	-----	----	----	------

《おきな翁》 能にして能にあらず

1	能面 白式尉 伝元休満総作	江戸	18	
2	葵紋紗綾形蒔絵面箱	江戸	17	
3	翁烏帽子	江戸	19	
4	茶地蜀江文翁狩衣	江戸	19	
5	松竹鶴亀図中啓	江戸	18-19	
6	能面 黒式尉 伝越智吉舟作	室町	15	
7	黒地松竹・鶴亀文直垂	江戸	18	
8	鈴	江戸	19	

《しん神》 わきのう脇能―神々の世界―

能曲「たかさご高砂」

9	能面 小尉 朱漆花押 井関作	桃山	16	
10	能面 邯鄲男 刻銘「邯鄲男 龍右衛門作写元禄十五壬午五月日 出目栄満作」 朱漆花押 出目栄満作	江戸	元禄15年<1702>	
11	紺地牡丹・獅子丸文金襴袷狩衣	江戸	18	前期
12	紺地松梅文金襴袷狩衣	江戸	18	後期
13	透冠	江戸	19	
14	桐に鳳凰図中啓	江戸	19	

のう能の楽器―しひょうし四拍子―

15	能管	江戸	17-18	
16	木目蒔絵小鼓 伝弥助作	江戸	19	
17	葡萄蒔絵大鼓	江戸	18-19	
18	若松・鶴蒔絵太鼓	江戸	19	

《なん男》 しゅらのう修羅能―武将の悲劇―

能曲「よりまさ頼政」

19	能面 頼政	江戸	17-18	
20	花色地花兎文金襴側次	江戸	18	
21	格子と萌黄地稻妻に源氏車文段替厚板	江戸	17	前期
22	格子と飛雲亀甲文段替厚板	江戸	17	後期
23	波に入り日帆掛舟図中啓	江戸	19	
24	百番謡本「頼政」 百冊の内 伝観世黒雪筆 肥前松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸	17	
25	平家物語扇面貼込帖 十三「頼政鶴を射る」の場 (古筆手鑑「尾陽」所収)	江戸	17	前期

No.	作品名	時代	世紀	展示期間
26	百番謡本「清経」 百冊の内 伝観世黒雪筆 肥前松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸	17	
27	平家物語扇面貼込帖 二十六「清経身を投げらるる」の場（古筆手鑑「尾陽」所収）	江戸	17	後期
28	日の出に松図中啓	江戸	18	

《女》^{にょ} 鬘能^{かずらのう}一王朝の女性たち一

能曲「熊野」 ^{ゆや}				
29	能面 小面 伝是閑吉満作	桃山-江戸	16-17	
30	紅・白段金霞枝垂桜に扇文唐織	江戸	19	
31	松に桜図中啓	江戸	19	
32	百番謡本「湯谷(熊野)」 百冊の内 伝観世黒雪筆 肥前松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸	17	

能曲「井筒」 ^{いづつ}				
33	能面 若女 朱漆花押 伝出目栄満作	江戸	17	
34	紅・白・萌黄・紫段籠目に秋の野文唐織	江戸	18	前期
35	紫地秋草に蝶文長絹	江戸	18	後期
36	百番謡本「井筒」 百冊の内 伝観世黒雪筆 肥前松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸	17	

腰帯・鬘帯 ^{こしおび かずらおび} 一能の小道具 ^{のう こどうぐ} 一				
37	胴箔枝垂桜文鬘帯	江戸	18-19	
38	白地撫子文鬘帯	江戸	18-19	
39	胴箔紅鱗文と花色地亀甲文段替鬘帯	江戸	19	
40	白地鶴丸紋腰帯	江戸	18	
41	浅葱地亀甲文腰帯	江戸	18-19	
42	紺地波頭文腰帯	江戸	18	

《狂》^{きやう} 雑能^{ざつのう}一さまざまな物語一

能曲「道成寺」 ^{どうじょうじ}				
43	能面 深井 焼印「天下一大和」 大宮大和真盛作	江戸	17	
44	能面 般若 焼印「天下一是閑」朱漆花押 是閑吉満作	桃山-江戸	16-17	
45	白地金鱗文摺箔	江戸	18	
46	花色地紋尽縫箔	江戸	17	
47	牡丹図中啓	江戸	19	
48	打杖 六本の内	江戸	18-19	
49	日高川草紙絵巻(模本)	江戸	18-19	
50	能面 瘦男 朱漆花押 伝河内大掾家重作	江戸	17	前期
51	能面 瘦女 伝越智吉舟作	室町	16	後期

《鬼》^き 切能^{きりのう}一超自然的力を舞台に一

能曲「石橋」 ^{しやつきょう}				
52	能面 獅子口 朱漆花押 伝吉成赤鶴一透斎作	桃山	16	
53	赤頭	江戸	18	
54	白地牡丹唐草文金襴袷法被	江戸	18	
55	花色・茶・萌黄段に輪宝・稻妻・杉木立文厚板唐織	江戸	17	前期
56	萌黄・黄段山道に釘抜雲版文厚板唐織	江戸	17	後期
57	能面 顰	江戸	18	
58	宝生流装束付謡狂言名寄 三冊	江戸	19	
59	宝生流能造物図絵 徳川慶勝(尾張家14代)筆	江戸	安政5年<1858>	